



中野稲門会 模擬店



ステラおばさんのクッキー (袋詰)

通常価格1,800円のところ、稲門祭特別価格で、

大特価 1,000円(税込)

100個だけの限定販売!!!

秋と言えば...



心のふるさと早稲田



TOPICS

■ 10/22 (日) 2023稲門祭「心のふるさと早稲田」ご案内 p 2

速報! 10/16発 硬式野球部 優勝の可能性あり。最終週の早慶戦に優勝がかかる

p 4

■ 9/19~ 若宮・大和町地域の新たな公共交通サービス 実証運行の再開 p 7

■ 11/6 【知交会11月講演】台湾・歴史と人と (テーマ) p 8

■ 10/16~ ワセダの音楽家♪ (早稲田歴史館テーマ展示) p 9

【写真】▲中野稲門会模擬店で販売される、恒例「ステラおばさん」クッキーのポスター (左上)。村上春樹ライブラリーで (左下)。おなじみ「2023稲門祭」ポスター (中央)。ワセダの音楽家♪ (右下) チラシ

早稲田大学校友会 中野稲門会 オフィシャルサイト

<https://tomon-nakano.com/>

Festival

稲門祭

2023.10.22(日)

「心のふるさと早稲田」をテーマに  
今年にはキャンパス内での飲食解禁！  
中野稲門会は大隈庭園で模擬店出店

10月22日(日)に年に一度の校友会最大のイベント、稲門祭が開催されます。昨年3年ぶりに対面での開催となり、今年にはさらに会場内でのアルコール類以外の飲食も解禁となりました。

会場では午前10時から午後5時までさまざまな企画が催されるほか、多数の模擬店が出店され例年大変な盛り上がりとなっています。中野稲門会でも大隈庭園内でクッキー販売を行う予定です。

また、以前から会員の皆様にご案内しておりました稲門祭記念品も会場で販売され、豪華景品が当たる福引抽選会も予定されております。

多数の卒業生の皆様が集って久しぶりの交流を楽しみ、また校舎が順次新しくなりつつもかつての雰囲気を残すキャンパスの雰囲気を味わえる絶好の機会となっております。

午前中からグランドフィナーレの大隈講堂前での校歌の大合唱まで、母校愛を感じながら一日中楽しめる稲門祭2023へ皆様ぜひお誘い合わせのうえお越しください。

※なお、詳細につきましては下記のホームページをご覧ください。

<https://www.wasedaalumni.jp/category/tomonsai>

竹淵 豊 (稲門祭実行委員/中野稲門会幹事)

### ■心のふるさと早稲田からお送りする「WA (話・和) 芸の継承」(本部企画)

校友による、落語、琴、三弦、上方唄の演奏。早稲田に縁のある演目などを通して、ベテランはもとより新人校友による伝統話芸や演奏をお楽しみいただけます。落語部会にとどまらず、大勢の方に参加いただき、会場を盛り上げましょう。

(落語部会部会長 神原 僚)

<https://www.wasedaalumni.jp/tomonsai/tomonsai-timetable.html>

### ■本部企画・参加団体企画・タイムテーブル

<https://www.wasedaalumni.jp/tomonsai/tomonsai-timetable.html>

### ■模擬店マップ

<https://www.wasedaalumni.jp/alumni/wpcontent/uploads/2023/09/boothmap.pdf>

### ■ホームカミングデー

<https://www.wasedaalumni.jp/hcd/>

ワセダベアぬいぐるみ(写真右)

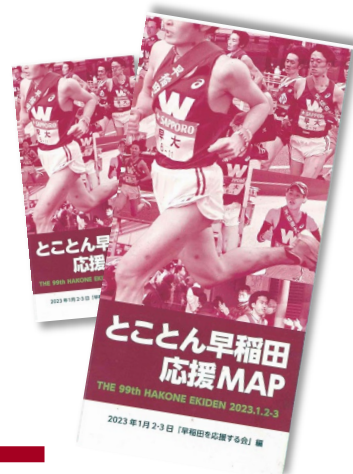


# 3大 スポーツ

## 駅伝・ラグビー・野球

### 三大駅伝 名門復活に向けて

笹田 裕 (中野稲門会幹事長)



#### 【出雲駅伝2023 (10月9日開催 2023年結果：6位)】

##### ◆出雲駅伝について

距離は**45.1km**で三大駅伝では一番短い。区間は6区間、つまり**平均7km**でロードとしては短い。キーポイントはやはり1区・3区。1区はレースの流れを決める重要な区間であり、トップから遅れる訳にはいきません。どの駅伝でも重要です。3区8.5kmはエース区間であり、この区間の順位が大事です。また、風の影響が大きく左右します（ほとんどの区間が風の影響を受けるようです）。

##### ◆早稲田大学の陣容と結果

1区伊藤選手（3年・佐久長聖）、2区山口選手（2年・学法石川）、3区石塚（3年・早実）、4区工藤選手（1年・八千代松陰）、5区間瀬田（2年・鳥栖工）、6区长屋（1年・佐久長聖）というメンバーで、4年生のいない陣容です。

結果として駒沢大学の勝利になり、早稲田大学は6位でした。この分析では2区までは3位と良い状況でしたが、3区石塚選手で6位に落ち、そのまま6位でした。内容としては3区・4区の不調が響きました。石塚選手・工藤選手も少し調子を落としていたようです。逆に、6区の長屋選手は1年ながら、最長距離の10.2kmを無難にこなして区間6位で今後に期待できます。

なお、出雲駅伝（出雲全日本大学選抜駅伝）はシード権は無く、箱根駅伝の10位以内（シード校）が出場できます。

#### 【全日本大学駅伝2023 (11月5日開催 昨年：6位)】

##### ◆全日本大学駅伝について

熱田神宮～伊勢神宮までの距離106.8km・8区間で参加校25校（シード校8：北海道1・東北1・関東7・東海2・北信越1・関西3・中国四国1・九州1）でシード校はいつも関東ですから、現実的には関東15校になります。

重要区間は1区・2区・7区・8区です。1区は出だしですからどこの駅伝でも重要で、2区は各大学エース級の投入です。7区は17.6kmの距離があり、ここもエース級の投入です。8区は最長19.7kmで逆転もありうる区間です。

##### ◆早稲田大学の予想陣容及び予想順位

1区9.5km菖蒲選手（4年・駅伝主将・西京）、2区11.1km山口選手（2年・学法石川）、3区11.9km石塚選手（3年・早実）、4区11.8km間瀬田選手（2年・鳥栖工業）、5区12.4km工藤選手（1年・八千代松陰）、6区12.8km長屋選手（1年・佐久長聖）、7区17.6km伊藤選手（3年佐久長聖）、8区19.7km佐藤選手（4年・宮崎日大）になるのではないのでしょうか。

予想順位としては、ひょっとすると優勝の可能性あり、という感じではないのでしょうか。

#### 【箱根駅伝2024】

箱根駅伝については、次回号に期待ください。



## 優勝の可能性あり

最終週の早慶戦に優勝がかかる

笹田 裕(幹事長)

## ●東京六大学野球2023年秋のリーグ戦について(2023年10月16日現在在)

早稲田大学は10月16日のリーグ戦の途中ですが、**7勝2敗で勝ち点3**で一応は2位です。現在1位は慶応で、今後の展望は10月29日から始まる早慶戦で優勝を争うこととなります。早稲田が慶応に連勝すると、早稲田の優勝・2勝1敗では**恐らく**明治との優勝決定戦になります。何れにしても早慶戦で優勝が決まります。

## ◆早稲田大の陣容について

## □投手について

- ・加藤孝太郎 (人科4年・下妻一) がエース、つまり28日(土)初戦に登板する投手で安定感があり、現在通算9勝6敗で防御率2.07であり、10月26日のプロ野球ドラフトに掛かるかも知れない投手である。スピードはそれほどでもないが、コントロールが抜群であり、秋のリーグは2勝1敗防御率2.25である。恐らく早慶戦の初戦は加藤投手であろう
- ・伊藤樹(スポ科2年・仙台育英) が準エースであるが、この投手も安定感抜群で秋のリーグ戦は3勝1敗で防御率は1.50であり、立教第2戦では完投もしている。春までは抑えとして活躍していたが、今期から先発に転向した。ご存知の仙台育英高校のエースとして活躍していた。早慶戦は第2戦の先発であろう。
- ・その他投手
  - ・香西一希(スポ科1年・九州国際大付属) が抑えとして活躍中で、U18野球でも活躍した投手で、九州国際大付属の監督は楠城徹(1974年卒プロ野球で活躍)の教え子
  - ・齊藤正貴(商4年・佐倉)・越井颯一郎(スポ科1年・木更津総合)・宮城誇南(スポ科1年・浦和学院)・澤村栄太郎(スポ科4年・早稲田佐賀)・前田浩太郎(スポ科4年・福岡工業)がいる。

## □打者・守備陣

- ・捕手 印出太一(スポ科3年・中京大中京) 不動の4番バッター
- ・一塁手 島川叶夢(スポ科4・濟々鬘) 一発のある右打者
- ・二塁手 山縣 秀(商3年・早稲田大学高等学院) 守備の名手
- ・三塁手 小澤周平(スポ科2年・健大高崎) 一発のある左打者  
梅村大和(教育3年・早稲田実業) しぶとい左打者
- ・遊撃手 熊田任洋(スポ科4年・東邦) 好打者・全日本大学代表
- ・外野手 尾瀬雄大(スポ科2年・帝京) 好打者  
吉納 翼(スポ科3年・東邦) 攻守の中心  
中村将希(教育4年・鳥栖) 右の好打者 以上 早慶戦にごきたいください。



# 2023年大学ラグビー展望

スポーツ観戦部会長 藤森敏光

2023年度の大学ラグビー対抗戦Aの早稲田大学の初戦は、9月10日の立教大戦でしたが64-7で勝利を収めています。「荒ぶる」獲得に向けた「チーム伊藤」は慎重な戦いぶり、前半は相手のハイパント攻撃に苦戦する場面が見られ、24-0と大きな差が付きませんでした。後半は攻撃に勢いが出て、最終スコア64-7で快勝し好スタートを切りました。

開幕戦からNo8に松沼寛治君（スポ1・東海大仰星）と矢崎由高君（スポ1・神奈川桐蔭学園）の二人の1年生がスターティングメンバーに名を連ねましたが、松沼君はラグビー頭脳が高く気の利いたプレーを見せ、矢崎君は飛び級で20歳以下日本代表に選ばれた好選手であり、この試合でも頭脳的で流れを変えるプレーを見せ、相手のハイパントを確実にキャッチし、この試合のプレイヤーオブマッチ（最も活躍した選手）に選ばれました。

2戦目は初戦の対慶応戦に21-18と勝利している好選手を揃える筑波大学が相手となり、序盤戦の大切な一戦を迎えました。

毎年最後のワンプレーまで目を離せない接戦の試合となっており、今年の9月24日の試合も前半21-21の同点で折り返す大接戦となりました。

前半同様、後半も2トライを先制、10点差を付けて突き放しにかかりますが、反則を重ねて相手に攻め込まれ、3点差まで肉薄されます。

後半26分に早稲田がトライを奪えば、筑波は31分に取り返す展開でしたが、残り時間を敵陣で試合を進めた結果、38-35で接戦を勝ち抜きました。

強敵相手に集中力と規律を守り、センター13番の伊藤大佑キャプテン（スポ4・神奈川桐蔭学園）が時々10番や12番のポジションでプレーに参加し、アタックの部分では新たな収穫があったように見えました。

10月1日の第3戦は成蹊大が相手で、こちらは猛攻を見せ70-7で圧勝しましたが、この試合は12番センターの岡崎颯馬君（スポ4・長崎北陽台）や6番フランカー永嶋仁君（社4・東福岡）の両副キャプテンをはじめとした、4年生が中心となって活躍していました。

また、スタンドオフ10番の野中健吾君（スポ2・東海大仰星）が、10回全てのキックを成功させる活躍を見せ、No8松沼君がプレイヤーオブザマッチに選ばれる等、新戦力の活躍にも注目を見張るものがありました。

直近の青山学院戦も54-17で勝利し、これから対抗戦優勝を賭けて、帝京大、慶應大、明治大との対戦が待ち受けています。帝京は絶対王座で今年も大学日本一の本命、慶應は今年100回目の早慶戦が国立競技場で開催されるので、その試合を絶対勝つとターゲットにしており、創部1923年の明治は100周年を迎えて打倒帝京、昨年の雪辱を果たしての大学日本一を目標としており、早稲田としても大学日本一「荒ぶる」獲得には、絶対に負けられない戦いが続きます。

早慶戦、早明戦は地上波でのテレビ放映もありますので、是非皆様もご覧いただき早稲田大学ラグビー部を応援して下さい。

# Campus

## ぶら歩き

### 生協ライフセンター

キャンパス広しと言えど……

## ここでしか買えない！ オフィシャルグッズ

ライフセンターは早稲田キャンパス体育館すぐ隣り、17号館1階にある広い生協です。「早稲田大学生協オフィシャルグッズ」以外にも、文具、パソコン関連機器、白衣、日用品、パン、お菓子など多数取り揃えていました。  
(並木三奈子 中野区 81年教育/幹事)



西早稲田バス停で降りて、学生時代通った教育学部16号館を目指しつつも、第2西門を横目に見て体育館着、広場では多数の学生さんが大きなボードにペイント…もしや早稲田祭の準備???に余念がない光景から奥に進んだらライフセンター発見！

今回も商品を拝見して、私が超個人的趣味にて欲しい〜！と思った早稲田グッズを紹介させていただきます。(Uni.Shopでは売られていない)

■**応援グッズ** 数ある中からマフラータオル¥1,760とメガホン¥900 スポーツ観戦に持参すると応援にも熱が入りそう、色の組み合わせが可愛いですね！ (写真①)



■**鉄腕アトム x WASEDAベアコラボグッズ** デビュー70周年を迎えたアトムとWASEDAベアのタッグはやる気倍増、豊かな表情に刺激を受けつつ、マグカップ・メモ帳・巾着などなどある中、フェイスタオル¥2,200とボールペン¥550をゲット (写真②)



■**金のしおり** ¥1,100 何故か惹かれる純金のしおり。大切ないつも一緒の一冊に挟んでおきたいチャーム (写真③)

■**ピュアモルトウィスキーワセダの杜** ¥1,880 ギフトにもよし、秋の夜長にちびちびやるも良しの一品 (写真④)



その他、ショップおススメのグッズを写真で紹介しました。(写真/青島、早稲田大学生協)

※稲門祭2023の生活協同組合模擬店は、1号館前1Eになります(P2・模擬店マップをご覧ください)。

生協ライフセンター：<https://www.wunivcoop.com/>

▲早稲田羊羹¥1,700





## NAKANO・中野・なかの

### 9/19～：若宮・大和町地域の新たな公共交通サービス 実証運行の再開



令和4年度、中野区内の若宮・大和町地域において、新たな公共交通サービスの実証運行（路線定期運行）が中野区により実施されました。令和5年度は、この令和4年度の実証運行の利用実績や各方面からの意見・要望、専門家からの助言等を踏まえ、**高円寺駅前まで運行区間を延長**するとともに、昨年度の**循環型コースから往復型コースに改める**など、運行内容を大幅に見直し、**9月19日より実証運行を再開**しています。

▲実証運行車両（関東バス車両を使用） 具体的な運行期間や時刻などについては、下記 URL または QR コードでご確認下さい。一般の路線バスと同様にどなたでもご利用になれます。ご利用をお待ちしております。

●**運行事業者**：関東バス株式会社

●**使用車両**：トヨタハイエースコミューター（乗車定員 10 名）

●**普通運賃**：大人 200 円 小児（小学生以下）100 円 IC カードまたは現金

※高齢者割引証（中野区役所 8 階交通政策課窓口等にて配布）や身体障害者手帳などの提示により、半額で利用できます（シルバーパスの利用はできません）。

※関東バス定期券・1 日乗車券（大人 600 円 小児 300 円）の利用可

●**問合せ先**：

（運行に関すること）：関東バス株式会社 Tel03-3371-7116 Fax03-3368-6051

（事業に関すること）：中野区都市基盤部交通政策課 Tel03-3228-5819 Fax03-3228-5675

■**URL 中野区ホームページ**

<https://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/505500/d032085.html>

⇒QR コード：右、QR コードをクリック下さい



（豊川士朗 杉並区・84 年卒 理工 建築学科/中野区都市基盤部長

## CULTURE

### BOOK 紹介: 開国前夜、日欧をつないだのは漢字だった

去る7月、「知の交流会」部会で講演された会員の小川誉子美さん（横浜国立大学教授）の著書『開国前夜、日欧をつないだのは漢字だった——東西交流と日本語との出会い』（ひつじ書房/2023年6月行）をご案内します。

# 11/6:【知交会 11 月講演】台湾・歴史と人と(テーマ)

台湾については、多くの人が漠然とした知識をもち、親しみを感じている人も少なくないでしょう。ただ、その歴史、そして台湾に暮らす人についてはあまり知られていないのではと思います。

台湾の歩みを辿り、日本が植民地にしたこと、戦後の国民党の長い戒厳令の時代に触れ、台湾の人たちが大陸の中国人とはそのアイデンティティを異にするに至った経緯、「台湾人」としての自覚はどのようにして育まれていったのかなどについてお話しできればと思います。最後は 24 年 1 月の台湾総統選についても若干時間を割ければと考えています。



## 【講師 略歴】

### 津田 邦宏 氏

1946 年東京に生まれる。早稲田大学法学部卒業。1972 年、朝日新聞社入社。香港支局長として 97 年の香港返還を取材。アジア総局長(バンコク)としてアジア全域をカバーする。朝日新聞を退社後、台北に 2 年間暮らし、フリーの立場で中国と台湾の関係を中心にアジアの動きをフォローする。著書は『香港返還』(杉山書店)は、『私の台湾見聞記』(高文研)、『沖縄処分・台湾引揚者の悲哀』(高文研)など。

+++++

- 日時: 2023 年 11 月 6 日(月) 午後 3~5 時
- 場所: 中野区産業振興センター 3F 創作室
- 参加費: 1,000 円

※参加される方は 10 月 31 日まで、下記、岡本に連絡願います。

- 連絡先: 岡本健一 [k.okamoto66@nifty.com](mailto:k.okamoto66@nifty.com) 090-9835-3207

(岡本健一/知の交流会部会長)

「最初期の外国語学習はどのように行われたのだろうか。日本語を学んだ西洋人と西洋語を学んだ日本人にはある共通点があった。ペリー一行も、英学のパイオニア福沢諭吉も、密航を企てた吉田松陰も漢文に支えられていたのである。日欧の歴史的交渉で大きな役割を果たしたのは中国語、漢文だった。日本の開国前に日本書を翻訳していた西洋人は、日本語を学ぶ前に中国語を身につけていた。また、中国語は満州語を介して学んでいた。そのからくりはぜひ本書で確認いただきたい。

サブチャンネルを用いて未知の言語学習に挑戦する人々の姿から、熱意や憧れ、そのエネルギー

▼小川さん著書(定価 2700 円+税)(写真左)。

開港地ヨコハマでは、新しい言葉が生まれた(4章)。

出典:文化遺産オンライン <https://bunka.nii.ac.jp/heritages/detail/379177> (写真中)。

幕末のオランダ留学生たちは西洋人の日本語研究に関わった(5章)。

出典:国立国会図書館デジタルコレクション <https://dl.ndl.go.jp/pid/3851065/1/1> (写真右)





## INFORMATION

が歴史を大きく進めていく様子が見えてくる。苦難もあったが、異言語・異文化に初めて出会う興奮はそれをはるかに上回ったに違いない。スマホをかざせば瞬時に外国語が翻訳される現代、当時の苦悩や喜びを想像することは難しくなった。そうした想像力が失われないうちに、先人の知恵と想いを後世につなぐことができればうれしく思う」(小川誉子美さん)

※「週刊読書人」に書評が掲載されています。ご興味のある方は、下記、青島までご連絡下さい。

## MUSIC

### 10/5 (木) ~ : ワセダの音楽家♪ (早稲田大学歴史館・テーマ展示)

ポピュラーミュージックからジャズ、クラシックまで。幅広く日本の音楽界で活躍する本学出身の音楽家に焦点が当てられています。会場では、代表作品を聴けるほか、楽器や楽譜、舞台衣装なども展示されています。

●会期：2023年10月5日(木)～2024年8月31日(土)(予定) 10:00～17:00

■URL：<https://www.waseda.jp/culture/news/2023/09/07/21979>

### 編集後記“虫の目・鳥の目・魚の目”：編集記者・取材記者が語る「今後の抱負」

理工学部建築学科を卒業して中野区役所に就職以来、中野の街に長年関わり続けてきました。街の姿も中野駅前を中心に激変中ですが、変わらぬ「中野の良さ」もまだまだあります。一方で、これまでなかった「新しい中野の魅力」も、今後たくさん出てくると思います。「こんなことがあったのか」「こんなことになるのか」といった話題を中心に、タイムリーに皆様にお届けできれば、と考えています。どうか、よろしくお願い致します。(豊川) ⇒ P 7

長かった猛暑の夏からいつの間にか季節は秋になり、徐々に訪れた平日昼間の早稲田キャンパスは相変わらず若者の熱気で溢れていました。今回生協ライフセンターを訪問させていただきましたが、私が学生の頃は生協といえば16号館から階段を降りて左手にある、プチスーパー的な印象しかありませんでしたが、今や住まい探しセンター・トラベルセンター等々も併設し、グローバルな学生さんの生活サポートをしてくれている存在と感じました。次に行ったときは、数十年前に、授業後の初ランチ、おしゃれ同級生女子たちと行った生協食堂の今、に寄ってこようと思います。(並木) ⇒ P 6

一気に秋めいて涼しくなってきました。昨今の猛暑は外出するのもためらわれるほどですが、秋はそのぶん思いきりいろいろなことを楽しみたいものです。

中野稲門会もさまざまな行事が予定されていますが、久しぶりに稲門祭でキャンパスを訪れてみるのもオススメです。私は昨年の稲門祭の日、在学中によく行った西門近くの三品食堂で久しぶりに食事をして、昔と変わらぬ懐かしい味に感激しました。今後もキャンパス周辺の懐かしい飲食店を訪れてレポートしたりするのも面白いかな、と思っています。(竹淵) ⇒ p 2

●問合せ・連絡先：笹田 裕 [waseda1968@yahoo.co.jp](mailto:waseda1968@yahoo.co.jp)

青島洋子 [y-aosima@tkk.att.ne.jp](mailto:y-aosima@tkk.att.ne.jp) 足立良雄 [adachi@m2.gyao.ne.jp](mailto:adachi@m2.gyao.ne.jp)

### 会費納入のお願い

2023年度会費(年会費4,000円)のお振り込みをお願いいたします。

【振込先】

■ゆうちょ銀行 00130-3-35392 中野稲門会

■みずほ銀行 中野北口支店 中野稲門会

(普通) 1884821

稲門タイムズ中野8号 2023年10月18日発行

発行：中野稲門会

発行者：高田宜美

編集委員：笹田 裕(編集長)

青島洋子

足立良雄

事務局：中野区中野2-13-26 内野行政書士内

TEL.03-6379-8801